

生活協同組合コープえひめについて

生活協同組合コープえひめは、2004年10月、生活協同組合アイコープとえひめ生活協同組合（存続生協）の合併により誕生した生協です。現在、県内総世帯数の半数近くに相当する27万7千人余りの組合員が加入する県内最大の消費者組織となっています。

コープ（生活協同組合）は「組合員の生活の文化的経済的改善、向上をはかる」ことを目的とした共同互助の組織であり、組合員一人ひとりが出資・利用・運営に関わる“主人公”となります。

また、コープは一般の会社と違って、営利を目的としておらず、コープがおこなう様々な取り組みや事業運営は、「消費生活協同組合法」や各コープが定める「定款」に基づくものとなっています。

組合概要

組合名	生活協同組合コープえひめ		
代表者	理事長 松本 等		
本部	松山市朝生田町3丁目1番12号		
創立	1974年7月12日		
組合員数	277,058人		
出資金	97億3200万円	職員数	1,597人
供給高	305億9500万円		
事業部門	共同購入・宅配事業（11支所）、店舗事業（13店舗）、 サービス事業（PG・旅行事業他）、福祉事業（4事業所）、共済事業（受託）		
関連会社	株コープ住まいるえひめ（建築・リフォーム事業） 有コープサービスしこく（損保・生保取扱代理店）		

※上記各数値は2016年3月末（2015年度）現在の状況

コープえひめの理念

※理念とは、コープえひめとしてもっとも大切にしたい価値観であり、変わらぬ信条を表現したものです。

「よりよいくらしの想いをかたちに」

コープえひめのビジョン

※ビジョンとは、理念に近づき、実現していくために着実に歩んでいく道筋となる、近い将来になったい姿」を現したものです。

1. 「健康で安心して暮らしたい」という想いを実現できる生協になっています。
2. 一人ひとりの声が生かされ、元気の輪が広がる生協になっています。
3. 地域の人々とともに住みよいまちづくりがすすめられています。
4. くらしに役立ち続けるために健全経営が維持できています。